風紋

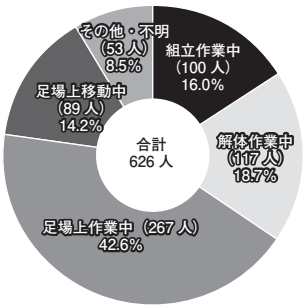
2015 No.514（8月号）

気をつけよう 死亡災害多発!!

梅雨が明け、太陽の強い日差しがギラギラと照り付けて、暑さも一段と増してくる時期に入りました。この時期は、熱中症に気をつけようと社内や風紋でもたびたび取り上げ安全啓蒙をしているところです。

労働災害

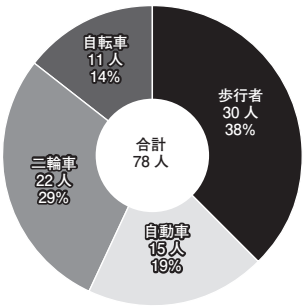
熱中症以外にも静岡県内の建設業での死亡災害が多発しています。五月末で昨年の一年間の死亡者数を二人上回る九名の方が亡くなっています。特に転落・墜落災害での原因が多い状況です。



転落・墜落死亡災害状況内訳（H10～H23）

交通災害

また、交通死亡事故も増えています。県内では前年比プラス十四人で七十八人もの方が亡くなり、全国ワースト10に入っています。県内では、歩行者、二輪車の死亡事故が多くなっているので車を運転するときは十分注意しましょう。また、夏休みの子供にも注意が必要ですね。



静岡県内交通死亡事故災害内訳（H27.7.12現在）

全国安全週間、夏の交通安全県民運動も終わり、一人ひとりがしっかり反省をして日々、事故を起こさないという気持ちで生活していきましょう。

当社の安全週間

七月一日から一週間にわたり恒例ではありますが健康診断や美化作業、社員安全教育を実施しました。労働災害・交通災害ゼロを継続していけるように会社全体で安全活動に取り組んでいきたいと思います。

安全週間社内の活動

ホームページアドレス

http://www.masudagumi1912.co.jp

カタログパーク http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html

ISO9001

内部品質監査 6/16～6/18
JQA更新審査 6/25～6/26

六月に入り、第二回目の内部監査と今回は、三年に一度のJQAによる更新審査を実施しました。

内部監査について、今回は工事部を対象に営業・総務部が審査員となり監査を実施しました。毎回社長より有効性の確認を主体に監査する旨の指示が出ており、今回三人の審査員により監査を行い管理責任者が同席し、キープロセスを中心に作業手順の有効性を中心に審査を進めました。結果三件指示事項が発見されました。

更新審査については、二日間にわたり、三年前に遡り監査を実施しました。結果として、改善指摘事項は無く、グットポイントとして、品質目標達成への毎月の活動展開のシステムが構築できており、CAPDCAの仕組みとして大変優れているとの好評がありました。

また改善の機会の中で、現在審査員を課長が中心となり実施しているが、今後の試みとして若手を起用する事により、社内の既存のルールや規定を新しい考えで改善して行くと良いではないかという意見や年二回内部品質監査を実施している中で、監査毎に目標を設定して、実施する事によって違った観点で、書類の簡素化や手順の簡素化等重くなり始めたプロセスを改善出来て行く等の、五件ほどの大変素晴らしい意見を頂く事が出来たので、今後部内で検討して進めて行きます。

今後は、二〇一五年版の認証に向けて努力して行きますが、合わせて若手への教育も実施して、新しい風を呼び込みISO9001が、会社存続の一つの武器になって行けば良いと思っています。

四国八十八か所 遍路記 その三

池田 功

十一日目、快晴、今日は歩き遍路が主体。途中母校の大学に立ち寄る。四十七年前に入学式が行われた体育館が今も残っていた。懐かしい限りである。五十一番石手寺は、国宝の仁王門をはじめ文化財建物の宝庫で正岡子規がその様を『秋風や何堂彼堂　弥勒堂』と詠んでいる。五十二番太山寺の本堂は、鎌倉時代の建立で堂々たる国宝である。歩行三二km、この日は五ヵ寺を巡った。十二日目午前中、妻の両親が眠る菩提寺に立ち寄り、住職に挨拶。午後からは、今治で三ヵ寺を巡る。五十五番南光坊の納経所のオヤジが面白い人で、一時間ばかり談笑し、冒頭のしおりを書いていただいた。十三日目、レンタカーで山寺を含め、九ヵ寺を廻る。六十番横峰寺は、深山霊場の雰囲気があり、六十一番香園寺の本堂は、コンクリート造りで大きく、内部柱のない構造になっていてこれまた印象に残る。六十五番三角寺では、小林一茶が『これでこそ　登りかいあり　山桜』と詠んだ山桜の古木が当時のまま残っている。ここで愛媛県（菩提の道場）を終えた。やはりなじみの国である、心休まる旅であった。走行距離一二〇km。

太山寺（国宝）

香園寺（大聖堂）

十四日目、讃岐の国（菩薩の道場）へ、今日もレンタカー。途中で、ホテルのキーを持ったままに気が付き引き返し時間をロスするが十一ヵ寺を巡った。この日の午後からなぜか黒タイツにハイヒールの若い女性に行く先々で一緒になる。走行距離一四四km。次号へつづく

本山寺（国宝）

“Coragem que ter sonho.”
（夢を持つ勇気を。）

久道翔太

七月末から小・中学生の子どもたちは約一ヵ月間の夏休みに入りました。八月末にはもう新学期が始まる為、私が子どもの頃に比べると少し短い感じもする最近の子どもたちの夏休みですが、それでも約一ヵ月間という時間はたくさんのことを経験できる貴重な期間に変わりありません。今回はそんな夏休み期間に私たちが大切にしていることについてお話させて頂こうと思います。

「感謝を感じる夏休みに」

私共のソーニョFCでは、夏休みを始め、学校の長期休業期間を利用して宿泊を伴う遠征や合宿を年に数回企画しています。お世話になっている県外チームが主催する大会に参加して全国各地のチームと交流を深めたり、強豪チームに胸を借りて自分たちの今後へ向けた力試しをしたりと、遠征に行く目的はその都度若干違いますが、どの遠征や合宿にも共通した一番大きな目的があります。それは「日頃自分のサッカーをサポート・応援してくれる保護者の方に感謝を持つこと」です。親元を離れて、仲間たちとの集団生活を通じて、保護者の方が普段自分にしてくれていることのありがたみを実感することが大切な目的です。炎天下の暑い中でクタクタになるまでサッカーの試合をして、宿舎に戻ったら洗濯、食事の準備。食事後はみんなで勉強会とミーティング。洗濯が終わったらそれを干してから翌日の準備をしてから就寝。朝は早くに起きて散歩をしてから朝食の準備。片付けをしてからまた試合へ。そんな流れの生活を三～四日間繰り返します。普段当たり前のように保護者の方がやってくれていることを実際に自分で行うことで、いかに保護者の方が自分のサッカーに対してサポートしてくれているかを感じ、保護者の方への感謝を感じてほしいと思います。

思い返せば私も小中学生の頃、所属していたクラブチームの遠征や合宿で色んな地域に行き、たくさんの貴重な経験をさせてもらいました。サッカーの試合のことはもちろんですが、長い時間バスに乗ったことや宿舎でのこと、夜にみんなでコンビニやコインランドリーに行ったことまでたくさんの思い出があります。決して安くはない遠征費を出してくれ、大好きなサッカーを思い切りさせてくれ、そのような貴重な経験をたくさんさせてくれた両親に本当に感謝しています。

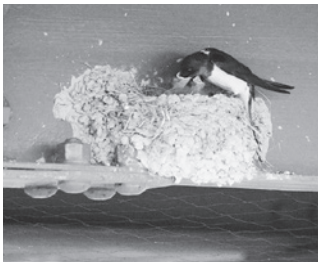
親元を離れて仲間たちとの集団生活の中での経験は、大人になっていく過程で必ず大きな財産になっていく貴重な経験です。楽しかったという思い出だけでなく、保護者のサポートへの感謝を感じられる選手、そしてそれを力に変えてより一層サッカーに真剣に向き合える選手になっていって欲しいと思います。私たち指導者も子どもたち一人ひとりの安全第一で、かけがえのない経験ができるようにこの夏を過ごしていこうと思います。

ソーニョFCジュニアスクール
スクール生（小学一～六年生）**募集中！**
無料体験随時受け付けております。詳細はソーニョFCのホームページをご覧の上、お気軽にお問い合わせください。
メール：sonho@e-mail.jp　URL：http://sonhofc.net/

おかえりなさい ツバメさん

「おかえりなさい！」五年ぶりの里帰りです。

二〇一〇年春に駐車場の鉄骨に巣を建設し、六月に巣立っていきました。それから、スズメ（？）に巣を壊されてしまい寄りついてくれなかったツバメが久しぶりに帰ってきました。五月、壊れた巣をリフォームし出産に備えていましたが、めでたく出産し雛がかえりました。



東南アジアから来たのか？それとも越冬ツバメかはわかりませんが、「ようこそいらっしゃいました」という気持ちです。昔からツバメが来ると縁起が良いと言われていますから、景気対策に一役買ってほしいものです。

七月の一週目に無事に元気に育ち巣立っていきました。来年も是非来てほしいものです。

●第20回 セーフティドライバーコンテスト 菊川地区大会 7/9

菊川地区安全運転管理協会主催の本大会が綜合菊川自動車学校で行われました。当社からも二名が出場しました。

「最近、妻に『もっと車間距離を空けて』『ブレーキが遅いよ』等と良く言われます。『うるさいな～大丈夫だから』と答えていましたが、これからは『はい、判りました』と心の中で答えようと思える事が出来たコンテストでした。もらい事故もありますが、加害者にならない様な運転を心掛けたいと思います。」（石澤）

「今回初めてコンテストに参加しました。今までの自分の運転を見直す良い機会になりました。今後も、常に適度な緊張感を持ち、安全運転に心掛けていきたいと思います。」（内田）

結果は、内田さんが特別賞を頂きました。お疲れ様でした。

登校補助

夏の交通安全県民運動期間中、浜岡北小学校の児童が安全に登校できるようお手伝いをしました。朝から暑い日が続き、夏休みを前に元気に登校してくる子供たちが事故に遭わないよう、横断歩道にて安全の確認を行いました。

夏のイベント情報

●御前崎市

・御前崎みなと夏祭2015

日時　八月一日
　　午後五時～午後九時

場所　マリンパーク御前崎

●菊川市

・菊川名物夜店市

日時　八月七日・八日
　　午後六時～午後九時

場所　JR菊川駅前本通商店街

8月安全努力目標

年度安全標語《事故ゼロへ ヒューマンエラーを取り除き 今日も明日も安全第一》

マナー向上月間《8/1～8/31》

作業安全
- 熱中症予防対策の徹底
- 作業エリアを明確に安全作業

交通安全
- 夏休み 児童の飛び出しに注意

環境目標
- 車内のエアコンの適正な温度管理を実施しよう

行事記録（6/27～7/26）

7/1～7/7 全国安全週間
7/2 技士会袋井地区第四回代議員会・袋井
7/3 御前崎市建設業組合役員会
7/6 YMSSオービーズゴルフコンペ・菊川
7/8 労働保険年度更新申告受付
平成二十七年度安全研修会・袋井
7/9 菊川地区安管協会定例役員会・菊川
第二十回セーフティドライバーコンテスト菊川地区大会
安否確認コールシステム導入に伴う説明会・袋井
7/10 ㈱御前崎草木処理センター臨時株主総会
袋井建協第六回親睦ボウリング大会・袋井
7/11～7/20 夏の交通安全県民運動
7/13 御前崎市建設業組合臨時役員会
7/14 袋井建協広報委員会・袋井
静岡県警察綜合警備訓練視察・静岡
7/17 警察官友の会菊川支部総会・懇親会・菊川
7/18 シーテックあすなろ会親善ゴルフ大会
7/23 御前崎市商工会理事会
移動式クレーン定期自主検査者安全教育・静岡
シーテック安全集会及び衛生協議会
7/24 静岡県交通基盤部優良工事等表彰式及び技術者講習会・静岡
御前崎市建設業組合バーベキュー大会

行事予定（7/27～8/26）

7/27 中電不動産安全衛生協議会浜岡地区安全大会
7/29 御前崎市建設業組合と市役所職員との勉強会
7/30 内外情勢調査会中東遠支部懇談会・掛川

誠熱創決
発行　増田組
TEL ○五三七ー八六ー三二四五
FAX ○五三七ー八六ー六六七五
Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp